

A Case of the Week

Case 417

盲腸周囲絞扼イレウスと盲腸内ヘルニア

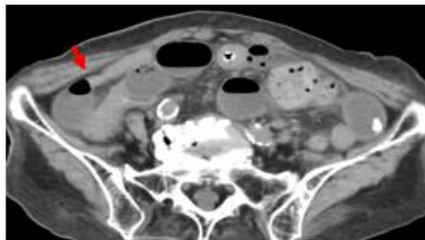
盲腸内ヘルニア (Case 340)

内ヘルニア：盲腸周囲内ヘルニアとS状間膜内ヘルニア、
子宮広間膜内ヘルニア (Case 409)
共に 内ヘルニア内容の拡張腸管は短い

double beak sign

拡張腸管と収縮腸管(肛門側)
拡張腸管と拡張腸管(口側)

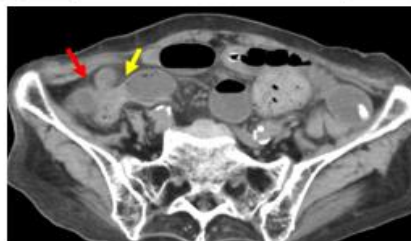
Sagittal CT image が有用



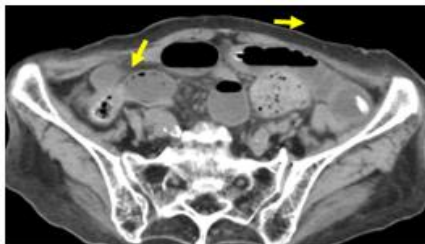
A



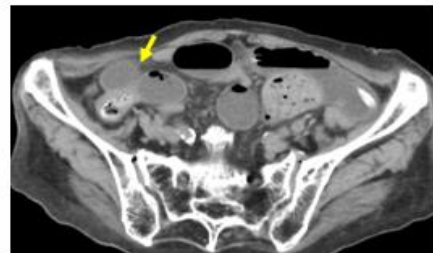
B



C

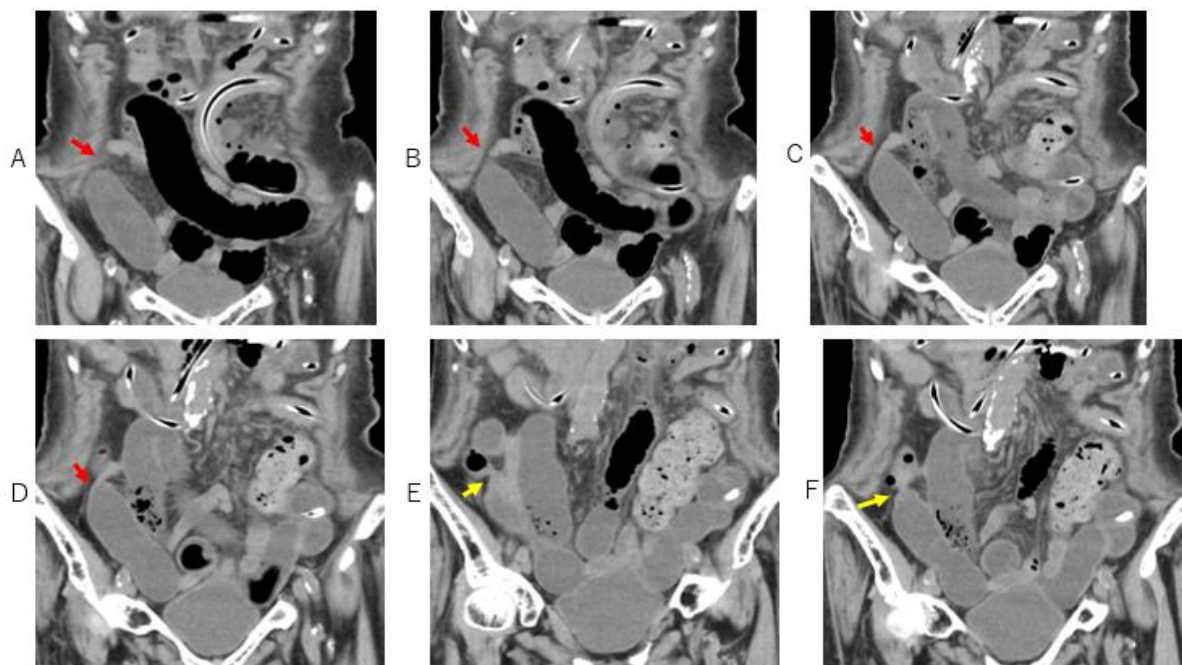


D

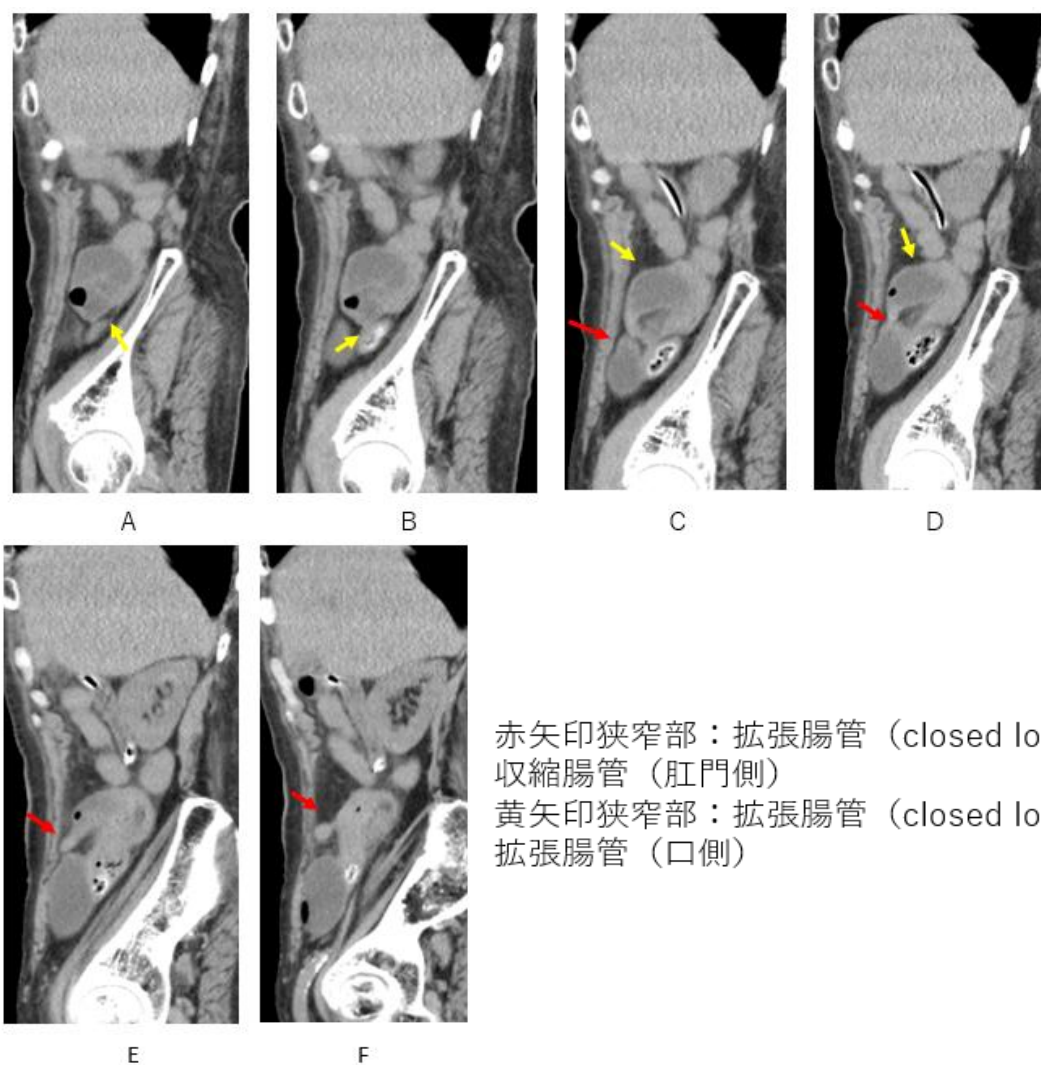


E

赤矢印狭窄部：拡張腸管 (closed loop) と収縮腸管 (肛門側)
黄矢印狭窄部：拡張腸管 (closed loop) と拡張腸管 (口側)



赤矢印狭窄部：拡張腸管（closed loop）と収縮腸管（肛門側）
 黄矢印狭窄部：拡張腸管（closed loop）と拡張腸管（口側）



赤矢印狭窄部：拡張腸管（closed loop）と
 収縮腸管（肛門側）
 黄矢印狭窄部：拡張腸管（closed loop）と
 拡張腸管（口側）

盲腸内ヘルニア

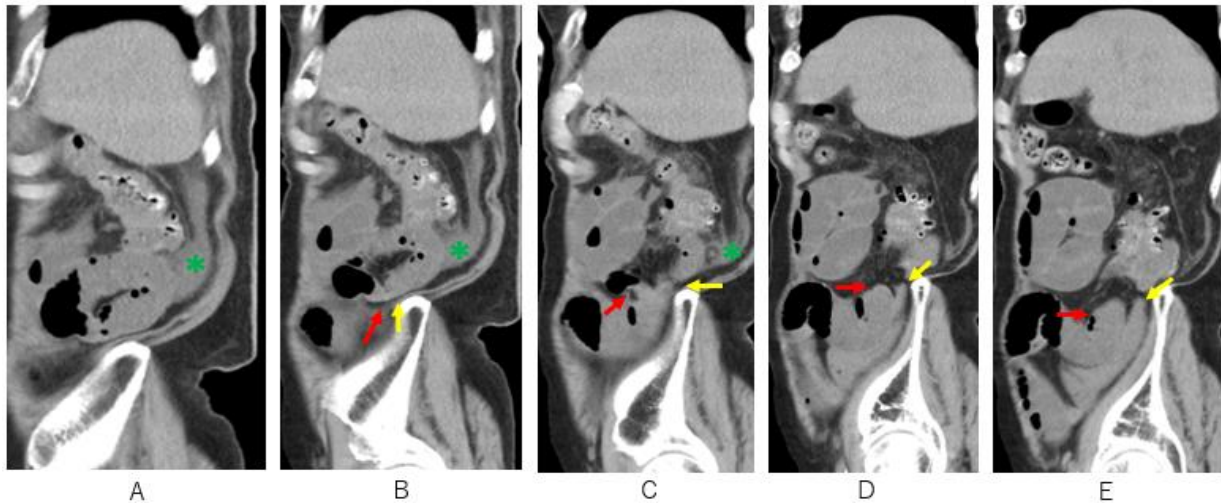
- ・ 全内ヘルニアの13%
- ・ 傍結腸溝：盲腸と上行結腸の外側、背側
- ・ 盲腸間膜の欠損（先天性と後天性）から回腸が滑り出し突出
- ・ 右下腹部に位置
虫垂の異常と紛らわしく、要鑑別
- ・ 急速に絞扼イレウス：75%死亡率との報告

盲腸内ヘルニア 80代 男性

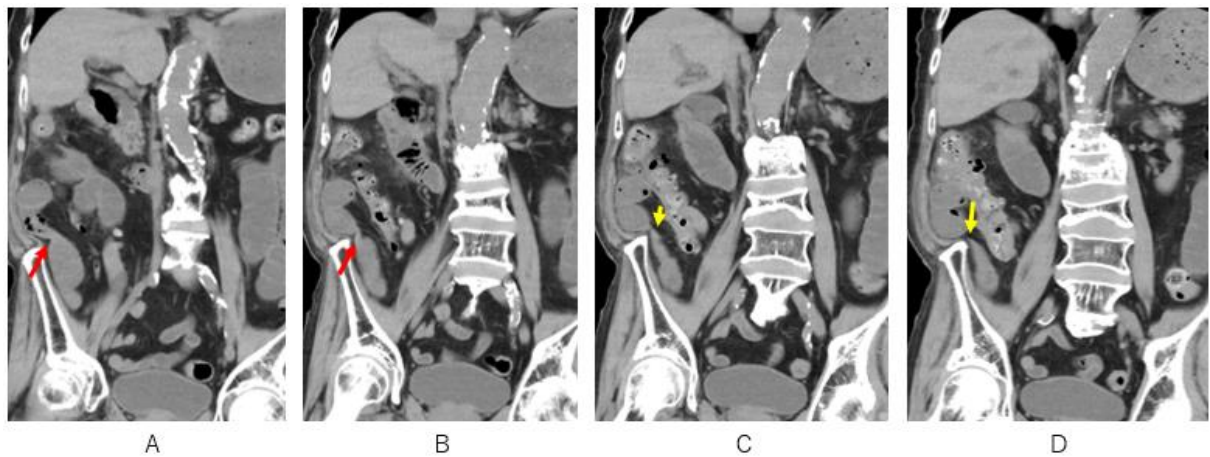
- ・ 12月21日
右坐骨骨折（12月21日受傷）
- ・ 12月24日
嘔吐があったとcall
腹部：ope scarあり ope scarは右上腹部 縦に走行
軽度膨満、打診で鼓音、圧痛なし、腸蠕動音亢進
カルテやケアマネの情報では、既往歴に記載なし 何のope後かは不明
入院時の腹部CTで、ペッツなどは確認できず。明らかな心血管ステントなし
虫垂は残存 胆のうはなさそうであるが 萎縮しているだけの可能性も
術後イレウスの可能性あり

盲腸内ヘルニアの見つけ方

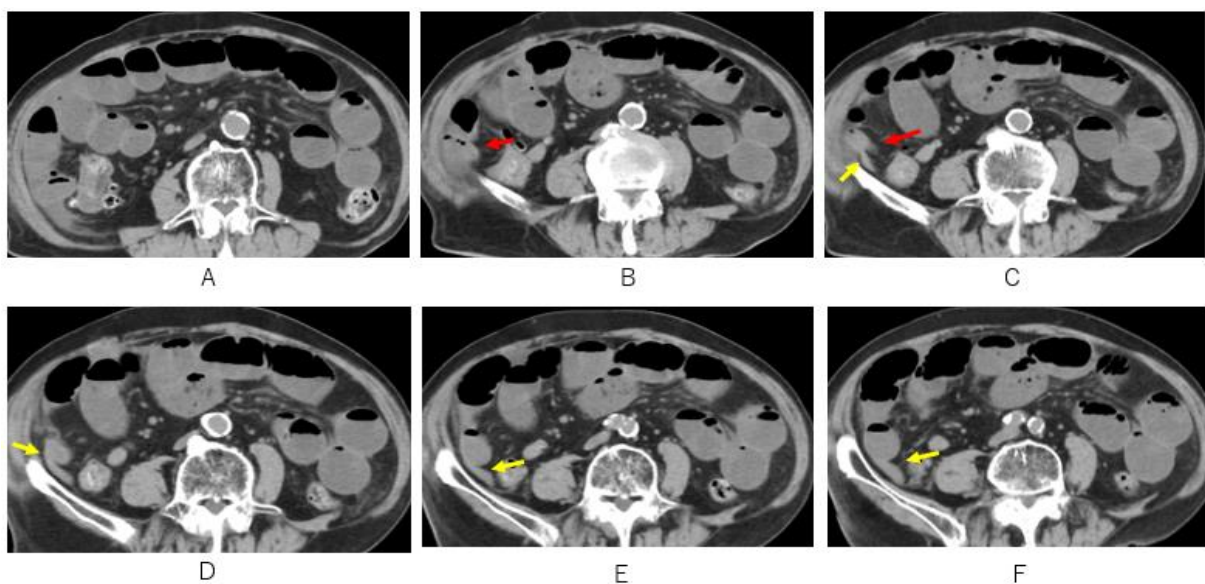
- ・ まず、小腸の拡張で内径が30mm以上の確認
- ・ 大腸の状況の把握
- ・ 盲腸の位置：外側に小腸の有無の存在
- ・ Closed loop の確認、Double beak signの確認
- ・ 本例の盲腸周囲内ヘルニアでは矢状断でのみClosed loop signがみられた



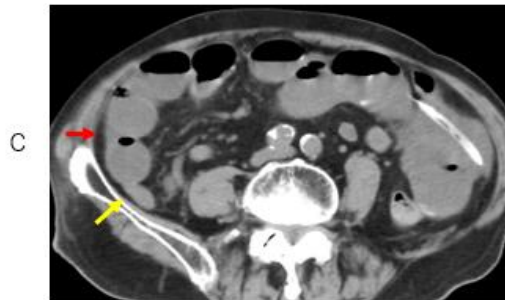
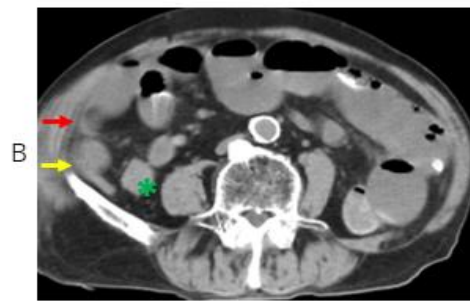
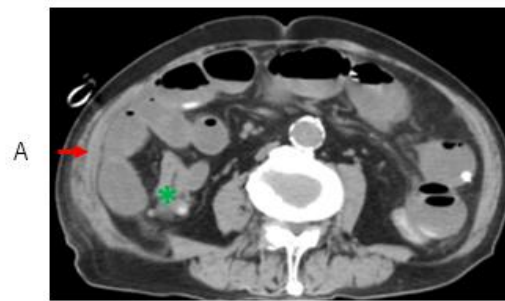
矢状断像で盲腸背側にclosed loop signがみとめられる(A)。
赤矢印は拡張腸管と拡張腸管にbeak sign が認められる。黄色矢印は拡張腸管
と収縮腸管にbeak signが認められる。



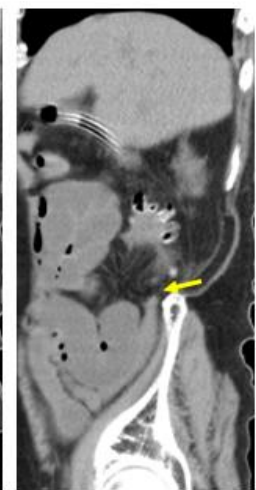
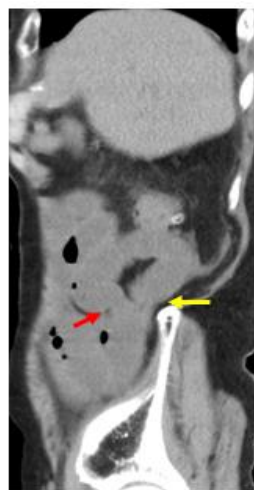
盲腸外側に拡張した腸管が認められる。赤矢印のbeak signは拡張腸管と拡張腸管、
黄色矢印のbeak signは拡張腸管と収縮腸管が認められる。どちらも近接している。



盲腸外側に拡張腸管が認められる。二つのDots signが認められる。赤矢印の
dot signは拡張腸管と拡張腸管、黄色矢印のdot signは拡張腸管と収縮腸管が
認められる。どちらも近接している



盲腸の外側に小腸の拡張が認められる。二つのDots signが認められる。赤矢印のdot signは拡張腸管と拡張腸管、黄色矢印のdot signは拡張腸管と収縮腸管が認められる。どちらも近接している。



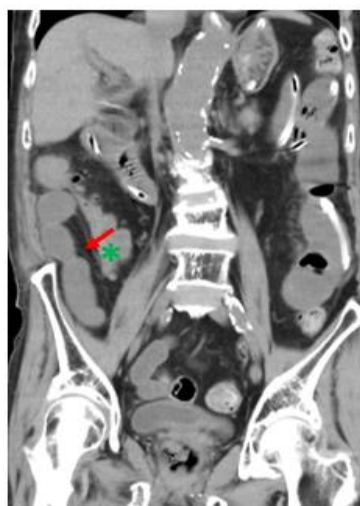
A

B

C

D

盲腸の下外側に小腸が拡張している。二つのbeak signが認められる。赤矢印のdot signは拡張腸管と拡張腸管、黄色矢印のbeak signは拡張腸管と収縮腸管が認められる。どちらも近接している。

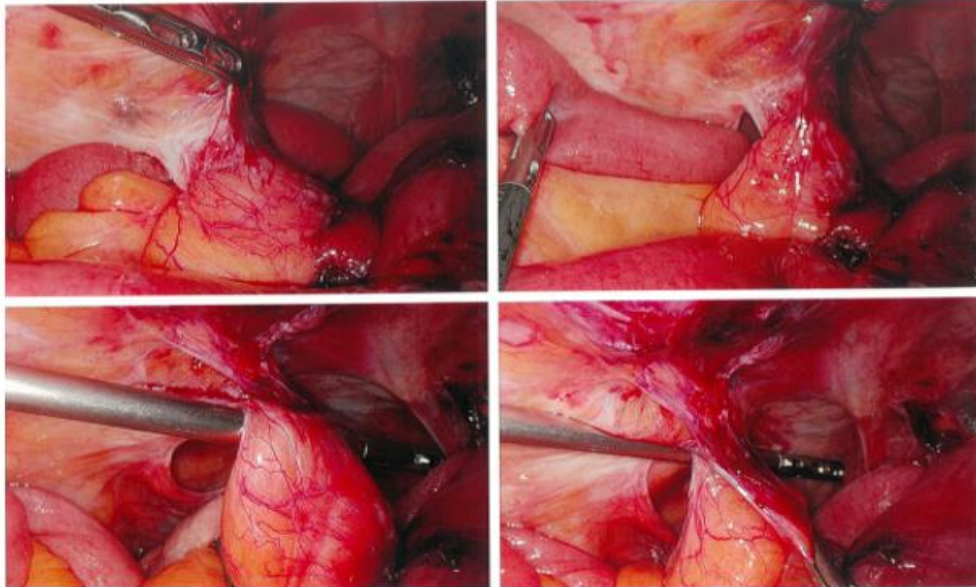


A

B

C

冠状断で盲腸の外側に拡張した小腸が認められる。二つのbeak signが認められる。赤矢印のbeak signは拡張腸管と拡張腸管、黄色矢印のbeak signは拡張腸管と収縮腸管が認められる。どちらも近接している。



術中の内視鏡写真で 盲腸間膜の欠損部に回腸の滑出が観察された。

腸間膜浮腫と腹水：盲腸内ヘルニアの特徴

- 腸管通過障害と併存する場合、腸間膜浮腫と腹水はnegative signであるが、絶対的手術適応といえず。
- 一方、Double beak sign或いはDouble knot sign は手術適応の所見の一つといえる。
- 盲腸内ヘルニアは盲腸外背側に拡張小腸がみられること、傍結腸溝の液貯留を特徴とする。Sagittal imageが有用である
- 盲腸内ヘルニア：盲腸背側外側に小腸滑出
- 盲腸周囲絞扼イレウス：盲腸腹側外側に小腸滑出